Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

サポートツール全国キャラバン2014「教材教具研修会」in 大分

発達障害がある子ども一人ひとりのニーズに応じた指導・支援の具体的方法

特別支援教育が法律に基づいて本格的に実施されてから７年が経過し、今、質的な充実を求める声が高まっています。ＬＤ等発達障害のある子どもの特性は一人ひとり異なり、抱えている困難さも様々で、学び方も異なります。しかし、それぞれのニーズに応じた適切な指導や有効な教材・教具（サポートツール）の使用によって、子どもたちは自分自身の学び方を身に付けていくことができます。それは、自分に合ったサポートを周囲に求めていく力を付けていく道筋といえます。

今回、講演とワークショップを通じて、発達障害のある子どもをサポートする際に必要な視点・指導の工夫のみならず、家庭との連携や子どもに「学ぶこと」への関心を持たせる工夫や子どもの姿勢保持や身体の使い方など、具体的なサポート例をともに学びたいと思います。多くの方のご来場をお待ちしています。

日　時：２０１５年2月２２日（日）１０：００～１６：３０（受付 ９：４０）

場　所：大分県立芸術文化短期大学　人文棟　２０５講義室

〒870-0833 大分県大分市上野丘東１番１１号

参加費：一般参加者　　1,０００円

（但し、全国ＬＤ親の会加盟の親の会会員及び賛助会員は、５００円）

お申込み：メール　oita.jump@gmail.com　ＦＡＸ　097-597-0319

＊必要事項（郵便番号、住所、氏名、電話番号、所属）を明記の上、（参加希望者のお名前はすべて書いて下さい）、メールまたはＦＡＸ（裏面の申込票にご記入ください）にてお申し込みください。先着順受付で定員になり次第締め切ります。

定　員：８０名

主　催：特定非営利活動法人全国ＬＤ親の会

共　催：大分県発達支援親の会「じゃんぷ」

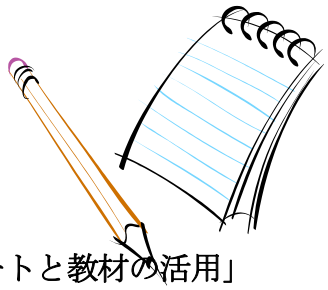
後　援：大分県教育委員会、大分市教育委員会、社会福祉法人大分県社会福祉協議会、大分合同新聞社、一般社団法人日本ＬＤ学会、一般社団法人日本作業療法士協会、公益社団法人大分県作業療法協会、日本感覚統合学会

NPO法人 全国LD親の会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-26-5 バロール代々木 415

FAX:03－6276－8985　　E-mail: jimukyoku@jpald.net

プ ロ グ ラ ム



９：４０　開場

１０：００　開演挨拶・研修会の概要説明

１０：２０　講演１　「発達障害のある子どもの特性に沿ったサポートと教材の活用」
～使い方で変わる教材の有効性～

講師　山田　充　氏（特別支援教育士スーパーバイザー・自閉症スペクトラム支援士アドバンス・堺市立日置荘小学校首席(教諭)／通級指導教室担当・堺市特別支援教育専門家チーム・堺市特別支援教育推進リーダー育成研修推進委員）

１２：００　昼休憩

１２：５０　講演２　「作業の工夫で子どもたちを元気に！」
～発達障害のある子どもたちに応じた教材教具の工夫～
講師　丹葉　寛之　氏　（藍野大学医療保健学部作業療法学科講師・大阪府作業療法士会発達部門代表）

１４：００　休憩

１４：１０　ワークショップ「子どものテスト等や、ビデオによる事例検討の手法ワーク」

１６：２０　質疑応答

１６：３０　終演挨拶

講演会参加申込票　送付先FAX ：

お名前	ﾌﾘｶﾞﾅ
属性　□ じゃんぷ会員　□ 一般（ □ 保護者　□教員　□作業療法士　□その他　）	
〒 住所	
電話番号	Eメール

＊昼食を会場の講義室内でとることは可能ですが、ゴミは必ず各自でお持ち帰りください。

＊駐車場は数に限りがありますのでなるべく公共機関をご利用ください。

●お申し込みの際にいただきました個人情報は、当講座のみに使用し、必要がなくなり次第速やかに破棄します